



せいちょう いえ かんきょうほうしん げんり ししん
ブラジル生長の家の環境方針の原理と指針

ねん せつりつ いこう せいちょう いえ てんち かんしゃ
1930年に設立されて以降、生長の家は天地すべてのものに感謝する
というみ教えに基づき、うちゅう かみ いのち らいはい
宇宙のすべてのものを神の命として礼拝す
るという生き方を広めてきた。

ちきゅう かんきょうもんだい おお かだい ちきゅう き ぼ あた
地球の環境問題は大きな課題で、地球規模のインパクトを与え、
じせだい えいきょう およ
次世代にも影響を及ぼす。

こんにちわれわれにんげん もと はは しぜん めぐ かんしゃ
今日我々人間に求められているのは、母なる自然の恵みへの感謝の
こころ さまざま しゅべつ さんせんそうもく こうぶつ
心、様々な種別、山川草木、鉱物、エネルギーやすべてのものとし
けんげん かみ いのち らいはい しんこうしん
て顕現する神の命を礼拝する信仰心である。

せいちょう いえ しんこうしん にちじょうせいかつ じっせん ちきゅう
生長の家は、この信仰心を日常生活に実践にうつすことは地球
かんきょうもんだい かいけつ かぎ かくしん
の環境問題を解決する鍵であると確信している。

せいちょう いえ にちじょうせいかつ しんこう じっせん はは しぜん
生長の家は日常生活において信仰を実践することで母なる自然
らいはい そんちょう ちきゅう じぞくかのうせい こうけん
を礼拝し尊重し、「地球の持続可能性」に貢献すること、そして
どうじ かつどう とお しんこうしん ひろ
同時にメディアやすべての活動を通してこの信仰心を広め、「クリー
んな地球」を後世に伝えることを約束する。





せいちょう いえかんきょうほうしん
ブラジル 生 長 の 家 環 境 方 針

1. せいちょう いえ おし ふきょうかつどう ほうてきようけん た ようけん み
生 長 の 家 の み 教 え の 布 教 活 動 に お い て 法 的 要 件 や そ の 他 の 要 件 を 満 た せ
る よう、 かんきょうかんり いじ
環 境 管 理 シ ス テ ム を 維 持 す る
2. しげん さいてき りよう そくしん
エ ネ ル ギ ー 資 源 の 最 適 な 利 用 を 促 進 す る
3. かつどう しょう はいきぶつ はいしゆつ さいしょうか さいてきか
活 動 に よ っ て 生 じ る 廃 棄 物 の 排 出 を 最 小 化 し、 リ サ イ ク ル を 最 適 化 し
な が ら か ら はいきぶつ かんり
廃 棄 物 を 管 理 す る
4. かつどう けいざいてき だとう ぎじゆつ おうよう おせん よほう かんきょう
活 動 に 経 済 的 に 妥 当 な 技 術 を 応 用 し な が ら 汚 染 を 予 防 し、 環 境 パ フ ォ ー
マ ン ス の 継 続 的 な 改 善 を 目 指 す
5. しょくいん うけおいぎょうしゃ したう ぎょうしゃ しせつ さぎょう おこな
職 員 、 請 負 業 者 、 下 請 け 業 者 、 そ し て 施 設 で 作 業 を 行 う も し く は
しせつ おとず しんと かんきょうてき ただ おこな けいはつ さんかく うなが
施 設 を 訪 れ る 信 徒 が 環 境 的 に 正 し い 行 い を す る よ う 啓 発 と 参 画 を 促
す。

